

2021 年認定事業主

## 松屋製粉株式会社（河内郡上三川町）



### 行動計画期間

平成31年4月1日～令和3年3月31日

### 取組内容

- ① 子供が生まれる際の父親の休暇取得を推進する目標に対し、男性の育児休業等の制度について社内への周知を行い、男性の育児休業取得者は2名、取得率は40%となった。取得者2名の育児休業期間は、約5か月半、6か月弱と長期である。
- ② 仕事と家庭の両立を図るため、働き方を見直し時間外労働を削減する目標に対し、職場ごとの時間外労働の状況をメールで管理職・従業員へ通知するとともに、グラフ化し管理職に通知した。その結果2018年度の1人当たりの残業時間が20.9時間であったが、2020年度では11.0時間（2018年度比47.4%減）となった。

### 企業のコメント

この度2回目のくるみん認定を受けることができました。

松屋製粉は「小麦粉」や「オーマイ」でおなじみの株式会社ニップンの子会社で、ニップングループで唯一のそば粉製粉メーカーです。社員が仕事と家庭を両立し、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、その能力を十分に発揮できるように、男性の子育て目的休暇の取得促進や時間外労働削減・年次有給休暇の取得促進等の取組を行っています。今回の取組期間では男性の育児休業取得者が2名おり、少しずつ社内の意識が変わってきていると感じております。

今後も引き続き、仕事と家庭の両立支援の取組を促進し、多様な人材がイキイキと働ける職場環境を整備してまいります。

### 男性の育児休業者取得者のコメント

次男出産直後から妻と次男の容態が安定せず、出産3か月後に6か月の育児休業を取得しました。上司には家庭の状況を出産直後から相談しており、その時も親身に相談にのってくれました。そういった状況の中、仕事と家庭の両立はさすがに厳しいと感じ、育児休業を取得することを決意しました。その考えを伝えたところ、私の上司は「家庭を一番に考えたほうがいいよ」と言ってくれ、快く賛成してくれたことを覚えています。当時のチームメンバーも、嫌な顔をせず引継ぎをしてくれました。

育児休業を取得して思ったことは、家事、育児の大変さに改めて気付かされました。大変なことも多かったですが、今までになかった価値観の発見や、子供の成長の瞬間に立ち会えたことはすごく嬉しかったです。これから赤ちゃんが生まれるパパには育児休業取得をお勧めしたいです。